

けいはんな分室、産学公連携、こんなことしてます ～出合いが、なにかを生みます～

けいはんな分室では、地元企業のみなさんの産学公連携を進めるための取り組みとして、京都大学宇治キャンパスの4つの研究所や、同志社大学京田辺キャンパスと産学交流会を開催しています。昨年度は、京都大学と4回、同志社大学と1回開催。京都大学との交流会では参加者の満足度が95パーセントを超えており(参加者アンケートより)、それぞれの研究所、学部の特徴を活かした交流会になったと思います。

平成27年度では

～京都大学宇治キャンパス産学交流会～

(公財)京都産業21や京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会と共催で、エネルギー理工学研究所と平成27年6月23日に、生存圏研究所と9月16日、防災研究所と12月16日、化学研究所とは平成28年3月2日に、それぞれ交流会を開催しました。研究シーズの紹介、産学連携事例の発表、また連絡会会員企業の紹介、各研究所の施設見学(防災研では宇治川オープンラボ見学・体験)と盛りだくさんの内容で実施しました。



京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会代表幹事
三和研磨工業(株)社長 竹ノ内 壮太郎 氏

もともと、宇治の京大の研究所では何をされているのだろうかということで交流会が始まりました。回を重ねると大学、他企業のみなさんとも親しくお話ができるようになりました。回数やテーマもちょうどよくて、交流のきっかけの場になっています。普段見られない施設の見学も興味深いです。ぜひ、一度、ご参加ください。新しい出合いやアイデアが生まれるかもしれません。



6月23日
エネルギー理工学研究所との交流会の様相



京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会会員
互応化学工業(株) 古川 輝雄 氏

会社ではこれまで、京都大学には共同研究や相談にのっていただいたりしていますが、交流会には、事業に関係ない分野でも今後の開発のヒントやアイデアのきっかけになればと毎回気楽に参加しています。懇親会では、先生方はもちろん、他の企業の方々と顔なじみになり、楽しい情報交換の場にさせてもらっています。



12月16日
防災研究所との交流会／流水階段の体験
(宇治川オープンラボで開催)

～同志社大学・けいはんな産学交流会～

同志社大学京田辺キャンパスと地元企業、(公財)京都産業21など関係団体等と連携して、「エネルギー制御とロボット技術」をテーマに平成27年10月22日に開催しました。



同志社大学リエゾンオフィス
産官学連携コーディネーター 松井 健一 氏

研究成果の発表の場はたくさんありますが、交流会は研究者と社会とりわけ地元の企業の皆様と接点ももてる貴重な機会です。わかりやすく研究シーズを説明する工夫や、研究内容に対する企業のニーズや反応を直に感じることができて、教員や学生の立場からもこうした機会は大切にしたいと考えています。



10月22日に開催の交流会の様相

平成28年度は

今年度も引き続き交流会を開催予定です。今話題のテーマ、今後、注目されると予想される分野など幅広く参加していただける企画で開催したいと思っています。ホームページやメールマガジン等でお知らせします。

■平成28年度京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会会員募集

京都大学との産学連携や会員企業間の垣根を越えた交流のため連絡会を作っています。ぜひ会員に参加してください。詳しくは、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター けいはんな分室 TEL:0774-95-5050 FAX:0774-66-7546 E-mail:keihanna@mtc.pref.kyoto.lg.jp